

地域住宅計画の事後評価報告シート

1. 事後評価を実施した地域住宅計画	
① 画の名称	阿波市全地域
② 都道府県名	徳島県
③ 計画作成主体	阿波市
④ 計画期間	平成18年度 ～ 21年度
⑤ 計画の目標	『核家族化・高齢化社会への対応を推進することにより、ゆとりある住まい・まちづくりを実現する。』 『豊かで安全な住環境の向上を実現する。』
2. 事後評価の内容	
⑥ 実施体制・時期	阿波市において評価行う。
⑦ 事後評価の結果	<p>指標①：「公営住宅建替の割合」 定 義：阿波市内における公営住宅の建替された住宅の割合 評価方法：地域住宅計画目標値と実績値の数値判断 結 果：従前値：4%（16年度）⇒目標値：6%（21年度）⇒<u>実績値：6%</u> 結果の分析：北二条団地を計画どおり建替を実施した結果、目標を達成することができた。</p> <p>指標②：「合併浄化槽化の割合」 定 義：阿波市内における公営住宅の合併処理浄化槽化の割合 評価方法：地域住宅計画目標値と実績値の数値判断 結 果：従前値：46%（17年度）⇒目標値：47%（21年度）⇒<u>実績値：47%</u> 結果の分析：北二条団地建替により合併浄化槽化を実施した結果、目標を達成することができた。また、市場団地浄化槽改善を行い水質向上を図った。</p> <p>指標③：「景観改善化の割合」 定 義：阿波市内における公営住宅の景観改善化の割合 評価方法：地域住宅計画目標値と実績値の数値判断 結 果：従前値：11%（17年度）⇒目標値：14%（21年度）⇒<u>実績値：14%</u> 結果の分析：東川原団地景観改善を実施した結果、目標達成することができた。</p> <p>指標④：「住宅用火災報知機設置の割合」 定 義：阿波市内における公営住宅の火災報知機設置の割合 評価方法：地域住宅計画目標値と実績値の数値判断 結 果：従前値：0%（20年度）⇒目標値：100%（21年度）⇒<u>実績値：100%</u> 結果の分析：全ての市営住宅において火災報知機を設置することで、目標を達成することができた。</p>
⑧ 結果の公表方法	阿波市のホームページにて公表を行う。
3. 事後評価の結果を踏まえた今後の住宅施策の取組への反映等	
⑨ 今後の住宅施策の取組への反映	<p>・阿波市では、住宅・住環境を取り巻く社会状況が大きく変化したことや、合併後の住宅政策において、住宅ニーズや地域特性などの住宅事情を勘案し、新たな市営住宅施策を展開することが必要となっている。</p> <p>今後において効果的、効率的な市営住宅の供給を図っていくため、適切な手法の選択のもとに市営住宅を総合的に活用・整備するための計画として、ストック総合活用計画及び長寿命化計画を策定し、公営住宅建替や合併浄化槽の整備等新たな住宅施策に取り組む方針である。</p>
⑩ その他	特になし

※この事後評価は別添の地域住宅計画について行ったものである。